



●トピックス

- ・全国植樹祭のシンボル「木製地球儀」を巡回展示しています。
- ・平成29年度全国さるなし（こくわ）サミット in 玉川村が開催されました。
- ・ベトナムへの日本ナシ輸出準備進む。
- ・きゅうり若手栽培者スキルアップ研修会を開催しています。
- ・第58回福島県農業賞の受賞者を御紹介します。
- ・（公社）農業農村工学会『優秀技術リポート賞』を受賞しました。
- ・平成29年度6次化商品のPR事業（第1回）を開催しました。
- ・第11回全国和牛能力共進会（宮城大会）に県中地方から9頭が出品されました。
- ・新規就農希望者向け現地見学会を開催しました。
- ・田村の若い「農」ネットワークが地方発信型野外フェスに出展しました。
- ・平成29年度多面的機能支払交付金県中管内研修会を開催しました。
- ・「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン（県中地域特産品プレゼント抽選会（第1期応募分））を開催しました。
- ・「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン（第3回県産農産物PR）を開催しました。
- ・「郡山地域における『ふくしまアグリイノベーション実証事業』現地検討会」を開催しました。
- ・ふくしま食育実践サポーターによる食育の授業が行われました。
- ・平成29年度第1回県中地方・地域産業6次化ネットワーク交流会を開催しました。

●お知らせ

- ・石川地方グリーン・ツーリズム推進協議会（仮称）の会員を募集しています。
- ・「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン（県中地域特産品プレゼント（第2期））を実施しています。

トピックス

全国植樹祭の「シンボル」木製地球儀を巡回展示しています

【森林林業部】

平成30年6月10日（日）に開催される第69回全国植樹祭福島県大会を広く県民にPRするため、全国植樹祭のシンボルである木製地球儀を県中地域で巡回展示しています。

この木製地球儀は、21世紀最初の全国植樹祭が開催された第52回山梨県大会の際に、21世紀は地球環境の時代であり、森林・林業がさらに重要な役割を担うということイメージして制作されたもので、代々開催県に引き継がれており、本年5月28日（日）に開催された全国植樹祭富山県大会において、富山県知事から次期開催県の内堀福島県知事が引継を受けたものです。

県北地方から引き継いだ地球儀は、県中地方では、8月7日（月）から10月3日（火）までの期間中、郡山市を始め管内12市町村の庁舎などで巡回展示を行っています。

皆様、本県での全国植樹祭成功に向け、御協力をお願いいたします。



「木製地球儀」引き継ぎの様子（郡山市）

平成29年度全国さるなし（こくわ）サミット in 玉川村が開催されました

【須賀川農業普及所】

玉川村では、さるなしの知名度と販売力の向上を趣旨とし、全国の各産地に呼びかけ、「全国さるなし連絡協議会」を設立し、7月30日（日）、31日（月）には第1回全国さるなしサミットを開催しました。30日の一般公開には約700人もの参加者が集まる大きなイベントとなり、全国からは40名の生産者や市町村担当者が集まり、さるなしのPR活動や情報交換を行いました。

引き続き、普及所では、さるなしの生産技術の向上等を通じて、生産振興を支援していく予定です。



さるなしの果実



サミットの様子

ベトナムへ日本なしの輸出準備進む

【農業振興普及部】

J A福島さくら郡山地区梨生産部会では、震災後の本格的な日本なし輸出に向けて準備が進められています。

初のベトナムへの輸出に向けて、5月25日（木）～26日（金）には横浜植物検疫所塩釜支所の検疫官による春期栽培地検査、7月26日（水）にはJ A福島さくら職員及び農林事務所職員による巡回指導、8月8日（火）～9日（水）には最終栽培地検査が実施されました。最終栽培地検査では横浜植物検疫所塩釜支所の検疫官3名が輸出対象の樹を1本ずつ確認し、病害虫発生の有無や果実への袋かけなどの輸出条件が検査され、全ほ場（49ほ場）が合格となりました。

今後、10月上旬に「二十世紀」7tが輸出され、10月中旬から現地での販売が行われる予定となっています。輸出を通じて更なる産地の知名度・ブランド力の向上が期待されることから、引き続き、関係機関と連携し支援してまいります。



検疫官による春期栽培地検査の様子



最終栽培地検査に向けた巡回指導の様子

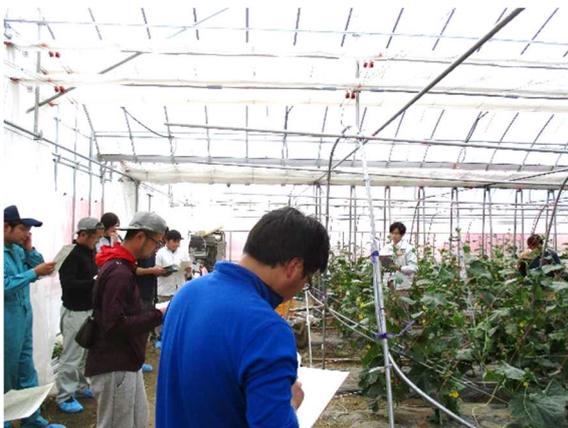
きゅうり若手栽培者スキルアップ研修会を開催しています

【須賀川農業普及所】

須賀川農業普及所では、きゅうり産地の基盤強化に当たり新規就農者の技術習得の不安解消や、情報交換のためのネットワークの構築を目的として、管内のきゅうり若手栽培者を対象に「きゅうり若手栽培者スキルアップ研修会」を平成27年度から開催しています。

この研修会では、毎回栽培ほ場で実際にきゅうりを見ながら今後の栽培管理等の講習を行うとともに、参加者の要望をテーマに取り上げて勉強会を行っています。

8月28日（月）に今年度の第1回が開催され、延べ52名の若手栽培者が参加しました。参加者からは、きゅうり栽培に関する知識・技術を身に付け、年代の近いきゅうり栽培者と交流できる機会として好評を得ています。今後も毎月1回開催する予定です。



現地研修の様子

第58回福島県農業賞の受賞者を御紹介します

【企画部】

第58回福島県農業賞の受賞者に県中管内からは、特定農業法人有限会社アグリプロ八丁目（郡山市）と小澤昌男さん・啓子さん御夫妻（古殿町）に決定しました。

授賞式は、8月29日（火）、杉妻会館牡丹の間において行われ、内堀知事から各受賞者へ知事賞が授与されました。

特定農業法人有限会社アグリプロ八丁目は、水稲と菌床シイタケを組み合わせた農業経営により通年雇用を実現。水稲の密苗技術や空調栽培による菌床シイタケ栽培技術などを採り入れ、安定的な管理体制を構築するとともに、県内外の風評対策イベントにも率先して参加し、本県農産物の安全性についてPRを行っています。

小澤さん御夫妻は、水稲10haを経営するとともに、もち米を自らの加工施設で6次化商品として販売する取組も行っています。特に、オヤマボクチの葉をつなぎに使った「凍み餅」は古殿町の道の駅「おふくろの駅」で高い人気商品となっています。

受賞者の皆様、おめでとうございます。



有限会社アグリプロ八丁目のみなさん



小澤昌男さん・小澤啓子さん

（公社）農業農村工学会『優秀技術リポート賞』を受賞しました

【農村整備部】

農業農村整備における学術的な研究や現場技術等のリポートに対し、公益社団法人農業農村工学会が毎年表彰を実施しており、今年度は全国から優秀技術リポート賞として6件が選定されました。

その中の1件として、県中農林事務所で実施している藤沼ダム復旧に関する技術リポート『藤沼ダムの決壊原因と復旧方針について』が見事に選ばれました。

選定理由は、社会的関心が高い地震災害について、決壊原因や藤沼ダムの特殊性、復旧方針決定に至る過程や、解析方法、復旧工法が分かり易く述べられており、農業農村工学に関する学問や技術の進歩に大きく貢献した創意ある優秀なリポートであることが評価されたものであります。

8月29日（火）に神奈川県藤沢市の日本大学湘南キャンパスで開催された受賞式には、本リポートを報告した県中農林事務所農村整備部渡邊主任主査と当時農林水産部農村基盤整備課で災害復旧を担当していた現会津農林事務所農村整備部渡辺課長の2名が出席し、久保農村工学会会長より栄えある表彰状と記念の盾が授与されました。

今回の受賞が、本県で農業農村整備事業に携わる職員の大きな励みとなるものと期待されます。



表彰を受けた渡邊主任主査

平成29年度6次化商品のPR事業（第1回）を開催しました

【企画部】

今年度の第1回目のPR事業は、9月1日（金）郡山市のJR郡山駅「食品館ピポット」において開催しました。

当事業は、県中地方・地域産業6次化ネットワーク会員を対象に6次化商品を効果的にPRを行うために、消費者の意見を取り入れ「売れる6次化商品」とするために、多くの買い物客が訪れるスーパーマーケットのスペースを活用して、6次化商品の試食・アンケートを実施し、6次化商品や開発中の商品のブラッシュアップを図ることを目的として開催しております。

出展した商品は、東白川郡棚倉町の東日本薬草合同会社の「菊芋あんころ」です。

来店された多くの消費者の皆様を試食をしていただき、アンケートにより76件の貴重なご意見をいただくことができました。



試食アンケートの様子



菊芋あんころ

第11回全国和牛能力共進会（宮城大会）に県中地方から9頭が出品されました

【田村農業普及所】

第11回全国和牛能力共進会が、9月7日（木）から11日（月）の5日間、仙台市の「夢メッセみやぎ」（種牛の部）、「仙台市中央卸売市場食肉市場」（肉牛の部）で開催されました。この共進会は、5年に1回開催され、和牛のオリンピックに例えられる大会で、全国の代表牛約500頭が改良の成果やその優秀性を競いました。

福島県全体では、8区分に22頭を出品し、うち5つの区分で14頭が優等賞を受賞するなど健闘し、ブランド福島牛を全国にアピールすることができました。

県中地方からは、県の選抜を勝ち抜いた9頭が出品されました。

雌牛の体型の良さなど、改良の審査が行われる繁殖雌牛群の第5区で須賀川市から4頭が1等賞、総合評価群の第7区で、田村市、平田村から福島県の基幹種雄牛「高百合」の産子5頭が優等賞を受賞しました。



出品者・関係者のみなさん

新規就農希望者向け現地見学会を開催しました

【田村農業普及所】

田村地域では、市町やJA、普及所等関係機関により、「たむらの新・農業人サポート協議会」を組織し、新規就農者の確保・育成に向けた活動をしています。

9月9日（土）には現地見学会を開催し、7月下旬に東京で行われた「新・農業人フェア」等で相談に訪れ、実際に田村地域で就農を検討している方が首都圏等から6名が参加しました。

参加者の多くは20～30代で、見学の際には積極的に質問や意見交換がされるなど、就農に対する意欲の高さがうかがえました。

当協議会では、新規就農希望者に対し、継続して支援をしていきます。



現地見学会の様子

田村の若い「農」ネットワークが地方発信型野外フェスに出展しました

【田村農業普及所】

9月9日（土）に田村市運動公園で地方発信型野外フェス「ONE+NATION music circus in TAMURA」が開催され、田村の若い「農」ネットワークがブースを出展しました。

ブースでは、会員が生産した14種類の野菜の直売、ミニトマトすくい、焼きトウモロコシ・焼きシイタケ・じゃがバター等の販売を行いました。その中でも、ミニトマトすくいは人気が高く、子供を中心に多くの方が集まり、田村地域の農産物を多くの人にアピールするのに良い機会となりました。

普及所としては、今回のフェス出展で得た経験を活かして、ネットワークの強化を支援していきたいと考えています。



ブース出展の様子

平成29年度多面的機能支払交付金県中管内研修会を開催しました

【農村整備部】

9月12日（火）、須賀川市文化センターにおいて、平成29年度多面的機能支払交付金県中管内研修会を開催しました。

多面的機能支払交付金は、農業・農村が有する多面的機能（国土の保全や水源のかん養、良好な景観の形成など）が今後とも適切に維持・発揮されることを目的に地域の共同活動に支援を行うものです。

本研修会では、県中管内の活動組織と市町村から665名が参加し、天栄村の中郷地区資源保全会より活動事例の報告が行われたほか、農業水利施設の点検や補修技術のポイントに関し東北農政局土地改良技術事務所による講義が行われました。

また、地域で共同活動を行っている活動組織の担い手不足などの課題に対応するため、組織の広域化や事務委託に関する手法や事例についての説明も行われ、各組織における今後の活動において活用されることが期待されます。



研修会の様子



中郷地区資源保全会による事例報告

「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン 県中地域特産品プレゼント抽選会（第1期応募分）を開催しました

【企画部】

当キャンペーンは、県中地方の「がんばろう ふくしま！」応援店に登録されている常設直売所の協力を得て、県産農産物の消費拡大、風評の払拭、地産地消推進等を目的として実施しているものです。

対象直売所(24店舗)において、応募期間中に買い物をした際のレシートを、店頭を設置している応募用紙に貼り、県中農林事務所へ郵送すると、1,000円1口で「県中地域特産品プレゼント」の抽選に応募ができます。

去る9月15日(金)、プレゼントの第1期応募期間(6月1日~8月31日)分の抽選会(くじ引き)を実施し、20名の当選者を決定しました。

引き続き、県中地域特産品プレゼントの第2期応募期間(9月1日~11月30日)となっており、どなた様も直売所で買い物をされた際は、ご応募お待ちしております。
※プレゼントの内容は、県中地域特産品詰合わせ3,000円相当となっております。



抽選会の様子

「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン(第3回県産農産物PR)を開催しました

【企画部】

当キャンペーンは、県中農林事務所主催により、県産農産物の美味しさや安全性をPRし、風評の払拭と地産地消を推進するため、管内の大型量販店等で定期的を開催しております。

9月24日(日)、ヨークベニマルメガステージ須賀川南店において、今年度3回目の県産農産物PRイベントを実施しました。

今回は、テーマ農産物を「須賀川市の日本なし」とし、安心安全のパネル展示とおたのしみ抽選会(アンケートに答えてくださった来店者(消費者)にくじを引いてもらい、当たった方へ、「日本なし」(豊水)をプレゼント)を行いました。

また、須賀川市で日本なしを栽培している「株式会社阿部農縁」の寺山佐智子さんが参加し、須賀川市の日本なし産地のPRや、くじに当たった方への「日本なし」の手渡しなどを行いました。

今年の「日本なし」は、大きくてみずみずしい出来とのこと。皆様も是非お召し上がりください。



キャンペーンの様子

「郡山地域における『ふくしまアグリイノベーション実証事業』現地検討会」
を開催しました

【農業振興普及部】

収益性の高い大規模経営体を育成するため、稲作でのICTと先進技術を利用した実証事業の現地検討会を、9月25日（月）に郡山市日和田町の農業総合センター及び現地ほ場にて開催しました。

今回の検討会では、各地域（郡山、猪苗代、相双）の農業技術革新推進協議会から、これまでに得られた成果や生産者のコメントについて報告があり、郡山地域からはべんがらモリブデン直播や直進キープ機能付き田植機の実証の状況について説明しました。

また、郡山地域の実証技術の核となる「クボタスマートアグリシステム（KSAS）」の仕組みや活用について、株式会社クボタより説明があり、会場の外にKSAS対応の田植機やコンバインの展示ブースが設けられました。

研修会終了後には、今回の実証に協力いただいている「有限会社アグリサービスあさか野」のほ場において、鈴木代表からこれまでの取組経過を説明いただき、その後、収量食味測定機能付きコンバインの実演作業を行いました。参加者は、コンバイン収穫直後の収量等の情報がクラウドを通じてPC等に表示されるICTを使ったシステムの一連の流れやモニターに映し出されるデータなどを熱心に見学していました。



研修会の様子



収量食味測定機能付きコンバインによる実演

ふくしま食育実践サポーターによる食育の授業が行われました

【企画部】

9月28日（木）、郡山市立谷田川小学校において、食の大切さに興味を持ち、自ら健康管理が出来る生徒を育てるため、「野菜の栄養のよさを知って、すききらいをしないで食べよう」をテーマに、2・3年生の14名を対象にふくしま食育実践サポーターの轡田幹子さんが授業を行いました。

始めに、子供達に好きな野菜、嫌いな野菜をあげてもらい、どうして野菜を食べた方がいいのかや、一日に体に必要な野菜はどの位かなどの質問のあと、実際に子供達に必要な野菜の300gほどの位かを野菜をかごに入れ秤で量り、その差を確認しました。嫌いな野菜も一口でも食べてみることで、思っていたのとは違うと感じられ食べられるようになることもあることが分かり、最後に家族の人と一緒に料理してみたいなどのお話がありました。



授業の様子



野菜を量っている様子

平成29年度第1回県中地方・地域産業6次化ネットワーク交流会を開催しました

【企画部】

9月29日（金）、郡山合同庁舎第1会議室において、37名の参加により『平成29年度第1回県中地方・地域産業6次化ネットワーク交流会』を開催しました。

6次化商品を販売するにあたり、会員が適正に表示していただくことを目的として、食品表示法・景品表示法について、県の各担当者より制度の説明がありました。

また、6次化産業を推進するにあたり、活用できる県による支援事業について紹介した後、6次化ネットワーク会員である機器メーカーによる機器やカタログ、一次加工後の食品サンプル等の展示コーナーにおいて、機器の特徴や一次加工の手法などの紹介、会員からの相談受付、農産物の加工等に関するアドバイスなどが行われ、会員間相互の交流が図られました。



講演の様子



展示・相談会の様子

お知らせ

石川地方グリーン・ツーリズム推進協議会（仮称）の会員を募集しています

【企画部】

石川地方において、グリーン・ツーリズムを主体とした交流活動の輪を広げるため、グリーン・ツーリズムを実践している方や興味のある方、関係者からなる石川地方グリーン・ツーリズム推進協議会（仮称）を10月31日（火）に設立する予定です。

協議会では、グリーン・ツーリズムに関する各種情報共有や会員相互の情報交換の場として交流を深め、石川地方のグリーン・ツーリズムを推進していくこととしております。

石川地方において、グリーン・ツーリズム（農林業体験の受入れ、農山村の交流、農家民宿など）に関心をお持ちの方がおられましたら、県中農林事務所企画部地域農林企画課（TEL024-935-1510）までお問い合わせ願います。

「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン（県中地域特産品プレゼント（第2期））を実施しています【再掲】

【企画部】

県産農林水産物のおいしさや安全性を再確認していただき、風評払拭と地産地消を推進する、「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを実施しています。

県中管内の「がんばろう ふくしま！応援店」に登録いただいている直売所において、お買い物された方を対象に、抽選で県中地域特産品等をプレゼントしますので、奮ってご応募ください。

【期間】

平成29年9月1日（金）～平成29年11月30日（木）

【※当日消印有効】



福島県産農林水産物のおいしさや安全性を、県民の皆様にも再確認していただき、風評の払拭と地産地消を推進するため、「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを実施しています。

おいしいふくしま いただきます！ キャンペーン

抽選で「県中地域特産品」をプレゼント！！

県中管内の「がんばろう ふくしま！」応援店に登録されている直売所（裏面参照）のレシート（合計金額1,000円で1口。1口から応募可能。）を裏面応募用紙に貼付またはお手持ちの便せん等に「お名前、ご住所、連絡先、口数、質問の答え」を記入のうえ、レシートを同封し、下記まで郵送してください（当日消印有効）。

★応募期間 【第1回】平成29年6月1日～8月31日（終了）
【第2回】平成29年9月1日～11月30日（募集中）

★内容 3,000円相当の「県中地域特産品」を20名様にプレゼント！！

※何が当たるかは届いてからの楽しみ♪

応募先・お問合せ

福島県中農林事務所 企画部 地域農林企画課
いただきますキャンペーン担当 宛
〒963-8540 福島県郡山市籾山 1-1-1
電話 024-935-1510

★応募方法
県中管内の「がんばろう ふくしま！」応援店に登録されている常設の直売所（裏面参照）のレシート（合計金額が1,000円で1口。1口から応募可能）を、応募用紙に貼付またはお手持ちの便せん等に必要事項を記入のうえレシートを同封し、応募先まで封書で郵送してください。

★その他
・レシートは、平成29年6月1日以降のものに限ります。
・当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。
・複数口で応募された方は、当選確率が上がります。ただし、プレゼントは、おひとり1セットまでとさせていただきます。
・お預かりした個人情報、景品の発送のみに使用いたします。

ふくしま新発売。

福島県では農林水産物の放射性物質を測定し、検査結果を随時公開しています。
福島県農林水産物モニタリング情報検索サイト：ふくしま新発売。
<http://www.new-fukushima.jp/>

おいしい ふくしま いただきます！キャンペーン 県中地域特産品プレゼント 応募用紙

| 名称 | 住所 | 電話番号 |
|-------------------------|----------------------|--------------|
| JA農産物直売所 愛情報 | 郡山市朝日二丁目 3-35 | 024-991-9080 |
| 農産物直売所 ベレッシュ | 郡山市喜久田町字四十垣 6-47 | 024-973-6388 |
| ポケットファームおおせ | 郡山市逢瀬町多田野字下町屋 101 | 024-957-2712 |
| トマトっち | 郡山市富久山町南小泉石舟 80-1 | 024-956-2618 |
| 湖南四季の星 | 郡山市湖南町福良字家の北 9 | 024-982-3371 |
| JA 福島さくら農産物直売所 旬の庭 久留米店 | 郡山市久留米 2 丁目 77-1 | 024-945-7483 |
| JA 福島さくら農産物直売所 旬の庭 大槻店 | 郡山市大槻町字殿町 64-1 | 024-966-3512 |
| JA 夢みなみ はたけんぼ | 須賀川市卸町 54 | 0248-73-5261 |
| JA 夢みなみ 東部支店 | 須賀川市和田字谷地 50 | 0248-76-7111 |
| JA 福島さくら農産物直売所 ふあせるたむら | 田村市船引町船引字遠巻 143 番地 | 0247-82-4800 |
| 旬菜かたそね直売所 | 田村市船引町船引字鳥塚 24-1 | 0247-82-4678 |
| 道の駅羽鳥湖高原 | 天栄村大字田良尾字芝草 1-3552 | 0248-85-2547 |
| 天栄村農林水産物直売所 季の里天栄 | 天栄村大字大里字天房 50-1 | 0248-81-1455 |
| ファーム りとるうっど | 石川町北町 3 | 0247-26-3634 |
| あぶくま安心館 駅前店 | 石川町字当町 109-8 | 0247-26-6264 |
| あぶくま安心館 長久保店 | 石川町字長久保 134-1 | 0247-56-3831 |
| 玉川村生産物直売所 こぶしの里 | 玉川村大字岩法寺字宮の前 140-2 | 0247-57-3800 |
| 道の駅「ひらた」 | 平田村大字上蓬田字横森後 160 | 0247-55-3501 |
| 古殿町生産物直売所「おふくろの駅」 | 古殿町田口字平釜 25 | 0247-53-4070 |
| 三尊の里田圃生活館 | 三尊町大字西方字石畑 487-1 | 0247-62-8010 |
| さわ市 巻番館 | 三尊町大字大町 32-1 みはる巻番館内 | 0247-62-6222 |
| さわ市 坂の上店 | 三尊町字六升隣 50-20 | 0247-62-2833 |
| パレットやおや市 | 三尊町山田字クルマヤツ 56 | 0247-62-5065 |
| (株)おのげんき | 小野町大字飯堂字坂東内前 16 番地 2 | 0247-72-5511 |

※レシートに店名が入っていない場合がありますので、行ったお店に○をつけてください。

こちらにレシートを貼ってください。
 レシートの合計金額が1,000円で1口です。1口から応募できます。
 例：レシート2枚の合計金額3,500円の場合 = 3口

◎お手持ちの便せん等に「お名前・ご住所・連絡先・口数・質問の答え」を記入し、レシートと一緒に送りいただいても、応募可能です。

【お名前】 _____ (口数) _____ 口

【ご住所、連絡先】 〒 _____ (電話) _____)

【質問】 おいしい福島県産の農林水産物をこれからも食べたいですか？ (いずれかに○)
 はい ・ いいえ



お問い合わせ先

福島県農中農林事務所 企画部 地域農林企画課
 〒963-8540 福島県郡山市麓山一丁目1番1号
 TEL (024) 935-1510 FAX (024) 935-1314
 ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36230a/>
 メールアドレス kikaku.af02@pref.fukushima.lg.jp